

漁海況情報

2014年(平成26年)2月 第495号

最新情報：沖縄県水産海洋技術センターHP
URL: <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
海況案内人のページを参照してください。



携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード)

沖縄県水産海洋技術センター
901-0354 沖縄県糸満市喜屋武1528
電話 098-852-4530・4531
FAX 098-852-4533

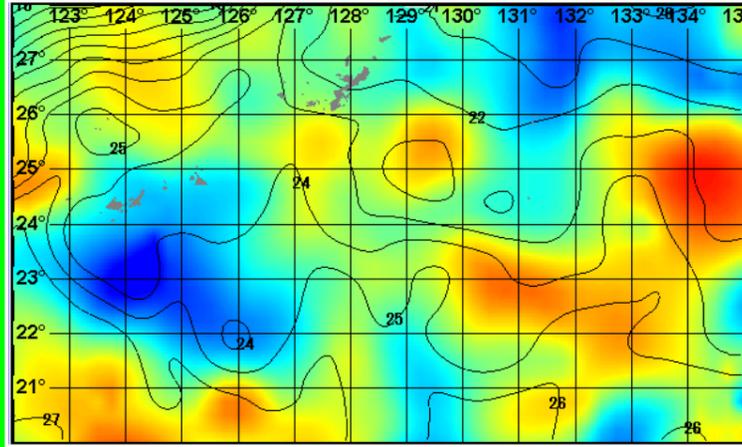


図1. 表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図 (2014年4月12日)

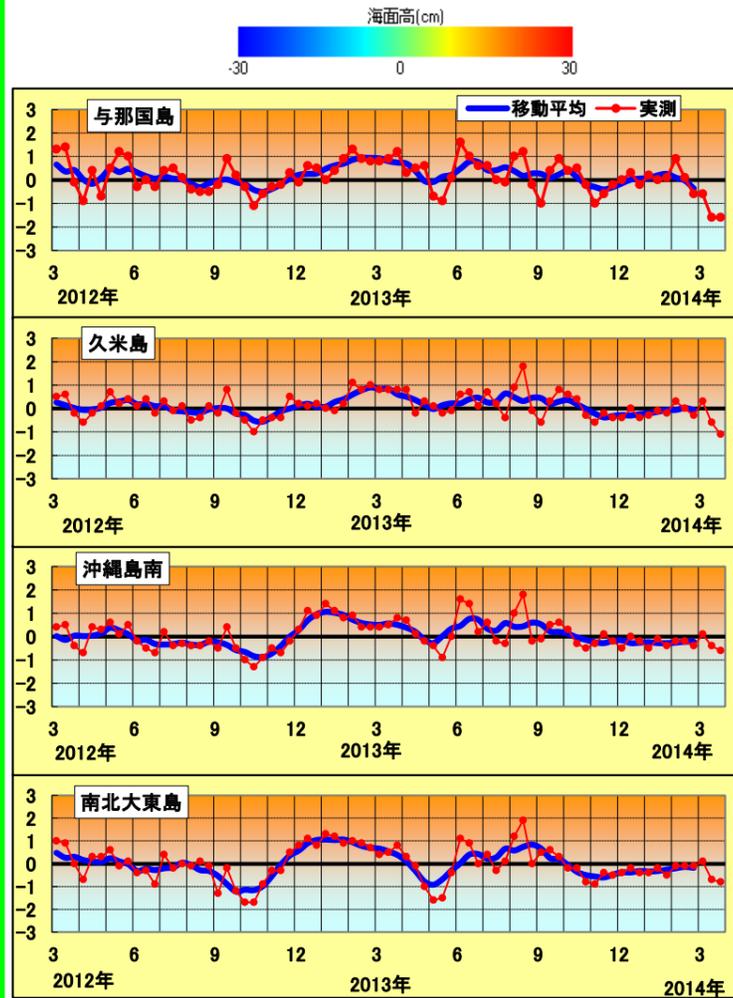
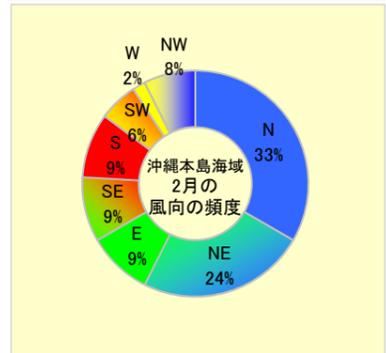


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)
資料：西日本海況旬報(長崎海洋気象台; 2013年4月1日以降は沖縄気象台)

水温：3月の海面水温は、全般に上旬は平年並み(±0.5°C程度)、中旬から低め～やや低め(-1.5~-1.0°C程度)で推移した。今後1ヶ月の表面水温は、尖閣諸島海域では概ね平年並み(±0.5°C程度)の他は、前半、低め～やや低め(-1.5~-1.0°C程度)、後半、やや低め～平年並み(-1.0~±0.5°C程度)で推移する見込み。
潮流：喜屋武岬南東沖(N25° 5' E128° 45' 付近)に高気圧性(時計回り)、石垣島南沖(N23° 5' E124° 30' 付近)に低気圧性(反時計回り)の比較的強い流れが発生、久米島近海では北向きの流れが発生している模様。

- 参考資料
- ・気象庁：沖縄周辺の日別海水温・潮流
 - ・気象庁：海水温海流1ヶ月予報
 - ・沖縄気象台：沖縄県地方1か月予報
 - ・水産総合研究センター：FRA-ROMS

3月上旬の表面水温平年偏差	
与那国	平年並み
久米島	平年並み
沖縄島南	平年並み
南北大東島	平年並み



漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域ではキハダ、シビ、伊良部ではシビの水揚げが多かった。

表1 2月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	0.5	0.1	0.1	0.7	1.4	0.2	2.8
加ガジキ	0.6	0.0	1.1	0.0	1.7	0.0	23.2
沖サワラ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2
カツオ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	1.7	2.5
キハダ	6.2	0.3	0.1	1.9	8.5	1.5	12.2
シビ	4.0	0.1	0.1	0.2	4.4	8.3	15.1
メバチ	0.1	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.3
計	11.6	0.5	1.4	2.8	16.3	11.8	56.4

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。



タイワンダイ(ヨナバルマジク)

糸満ではキハダが6.2t、シビが4.0t漁獲された。港川ではキハダが0.3t、シイラが0.1t、シビが0.1t漁獲された。知念ではクロカジキが1.1t漁獲された。沖縄市ではキハダが1.9t、シイラが0.7t漁獲された。伊良部ではシビが8.3t漁獲された(表1)。

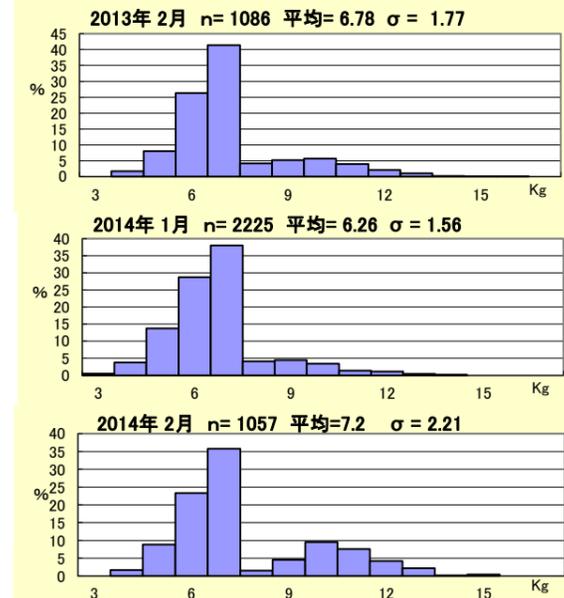


図3 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布
nはデータ数：集計したソデイカの匹数
σは標準偏差：ソデイカの大きさにばらつきがあるほど数値が大きい

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5カ年の平均を示す。2月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重量は7.2kgで、昨年より0.42kg大きく、先月より、0.94kg大きかった。一方、2月のソデイカ漁獲量は、H22の2月を上回り、H23、H24年の2月を下回った。また、過去5カ年平均値を下回った(図4)。

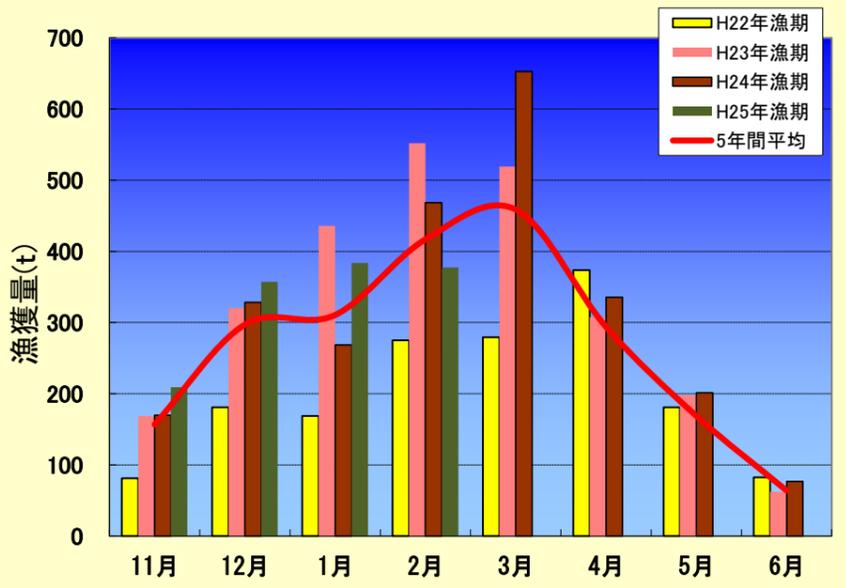


図4 ソデイカ月別漁獲量の推移

表2 2月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置			小型定置			合計	県内定置総漁獲量	
	読谷	知念	金武	名護	勝連	与那城			金武
ミズン類	1,912.6	0.0	0.0	1,128.5	0.0	115.4	7.3	3,163.8	3,217.8
カマス	107.1	7.7	0.0	77.2	0.0	0.5	93.3	285.8	309.5
ヤマトガイ	25.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.7	38.8
ムロアジ	13.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.9	146.5
ガツン	375.6	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	378.4	400.1
ガーラ	103.1	46.3	0.0	7.1	7.1	12.2	0.0	175.8	209.9
グルクマ	17.8	10.1	0.0	0.7	139.4	0.0	0.0	168.0	371.9
カツオ類	402.4	187.7	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	605.5	608.4
タチウオ	0.0	120.7	0.0	4.6	11.4	0.0	1.0	137.7	154.9
アイゴ	0.4	3.0	0.0	1.0	0.4	0.0	5.8	10.6	11.4
合計	2,958.6	378.3	0.0	1,219.1	173.7	128.1	107.4	4,965.2	5,469.2

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

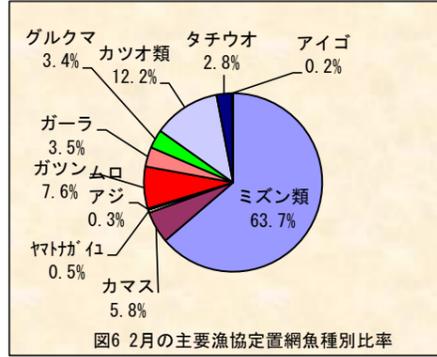


図6 2月の主要漁協定置網魚種別比率
定置網：2月の県内の漁獲状況は5,469.2kgで先月(6,770.6kg)と比べ減少した。主要漁協の漁獲ではミズン類が63.7%を占めた(表2、図6)。